

地域産業資源活用事業計画 認定一覧 (滋賀県中小企業団体中央会支援案件)

地域資源認定件数府県別

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年6月	累計
福井県	6	2	1	1	0	1	11
滋賀県 (中央会)	2 (0)	0 (0)	12 (9)	4 (4)	4 (3)	1 (1)	23 (17)
京都府	5	11	4	2	2	1	25
大阪府	3	8	5	2	2	0	20
兵庫県	7	9	13	2	0	0	31
奈良県	4	5	4	0	2	0	15
和歌山県	5	5	1	1	0	0	12
合計	32	40	40	12	10	3	137

H24. 6. 20認定

	地域名	事業名	事業概要	地域資源 (3類型)	法認定事業者
1	滋賀県 愛荘町	“洗える麻わた”を用いた敷きパッドと多用途パッドの開発・製造・販売	・当社は平成20年に自社開発した、“洗える麻わた”(特許申請中)を活用した各種2次加工製品の試作開発を行なっている。その中でも特に、洗える敷きパッドは、省エネや健康志向の社会背景をベースに市場の反応も良く、本事業で更なる低容量化シートの開発や現行シート(42g/m ² ~200g/m ²)の改良、繊維の新しい積層工程などの製造技術開発と、竹繊維や葦繊維などの他素材を混合した新しい“洗える麻わた”の開発も含め、縫製技術の安定や適正な生地素材選択などの商品品質向上に取組み、市場に受け入れやすい価格や日常の扱い易さなどの生活者ニーズを実現させた、洗える敷きパッドと多用途パッドの開発・製造・販売の事業計画である。	湖東麻織物 (近江上布)	滋賀麻工業 株式会社

H24. 2. 3認定

	地域名	事業名	事業概要	地域資源 (3類型)	法認定事業者
1	滋賀県 草津市	異方向性特性を持つ金属製弾性体による新たな測定方式を採用したタイヤバルンサーの開発及び販売	・タイヤ製造ラインに係る各種計量機器の需要が伸びる中、顧客からの要望により、タイヤ製造ラインに係る各種計量機器の幅を広げるべく、異方向性特性を持つ金属製弾性体(金属ばね)を活用した新たな発想による測定方式を採用したタイヤバルンサーの開発に着手。高精度、設置容易性、メンテナンスの容易性の特徴を有する新製品の事業化の見込みが得られる段階まで到達した。・今後は、その完成度を高めるとともに、国内市場のみならず、最近成長著しいアジア圏を中心とした海外市場への販路拡大を目指す。	金属製品 (鋳工業品)	近江度量衡 株式会社
1	滋賀県 甲賀市	信楽焼の技術を活用した「インテリアモジュールタイル」とその応用製品の開発・製造・販売	・住宅産業の新しいパラダイムをターゲットにした製品企画として、生活者個々の暮らしに合わせた住空間や湿度調整、臭気や雑菌の抑制などの快適さを提供する「インテリアモジュールタイル」とその応用製品を開発・製造・販売する。	信楽焼 (鋳工業品)	株式会社 丸九製陶所

H23. 9. 30認定

	地域名	事業名	事業概要	地域資源 (3類型)	法認定事業者
1	滋賀県 甲賀市	信楽焼の技術と窯元の暮らしを活かした体験型観光「創造と癒しの郷 SHIGARAKI プログラム」の開発・提供	・地域の陶芸家や窯元と連携のもと、信楽の自然や歴史文化、生活文化、旬の料理、そして地場産業である陶器産業を体験型観光の資源として、また、当地域の陶芸作家、茶菓道の家元、地元料理人が有する技術、山間部に暮らす生活や自然との共生の知恵などを素材として体験型観光に活かすことで、従来の単なる体験や陶芸教室ではなく、利用者の創造力や生活の向上を目指した新しい観光サービスとしてプログラムを開発する。 ・陶芸体験だけではなく、信楽焼の歴史講義や窯出しまで体験できる本格的な陶芸体験、茶器、花器創作体験コースを実施する。	信楽焼の窯元 (観光資源)	有限会社 小川亭

H22.9. 30認定

	地域名	事業名	事業概要	地域資源 (3類型)	法認定事業者
1	滋賀県 守山市	画像処理用LED光源で培った光学技術を活用した「ポータブル分光検出器」の開発・販売	<ul style="list-style-type: none"> 平成8年に画像処理用LED照明事業に進出し、検査に使用する画像処理装置用のカメラの照明に特化し、半導体検査装置などの最先端分野に向けて製品を供給している。 本事業では、13年間にわたり画像処理用LED光源で蓄積してきた光学技術を応用して、従来にはない新たな分光分析装置「ポータブル分光検出器」(注)の開発を行う。 (注)従来の汎用的な分光光度計は機能として特定の波長の数値について絶対値を測定するための装置であるが、ポータブル分光検出器は数値の絶対値の測定を目的とするのではなく、相対的な数値の比較、検出から「ある or ない」「OKorNG」といった判定を行うための装置である。 	電子機器 (鉱工業品)	株式会社 イマック
2	滋賀県 草津市	大型部品の加工能率に優れた「高精度内面研削用単一軸型長尺スピンドル」の開発・製造・販売	<ul style="list-style-type: none"> 昭和40年の創業以来、工作機械で最も重要な構成部品であるスピンドルユニット(回転主軸)を設計・製作し大手工作機械メーカー等に販売してきた。ニット(回転主軸)を設計・製作し大手工作機械メーカー等に販売してきた。 現在工作機械は、航空機・船舶・風力発電設備等に対応する「超大型化」と、電子半導体・光学部品等に対応する「微細化」の2極化が進んでおり、そのような状況の中で超大型化へのニーズに対応すべく、平成18年より内面研削用単一軸型スピンドル(特許出願中)の開発に取り組み、平成19年には300mmまでの製品を開発した。 本事業では、長さ600mm前後の内面研削用『単一軸型長尺スピンドル』の開発・製造・販売に取り組む。 	金属製品 (鉱工業品)	大久保精工 株式会社
3	滋賀県 大津市	PVA(ポリビニルアルコール)を活用した、手術練習用血管モデル、臓器モデルの開発・製造・販売	<ul style="list-style-type: none"> 近年、外科的手術から体に負担の少ない内視鏡、カテーテル、ステント等の内科的手術に移行しており、関連機器の開発が行われている。開発された機器の使用に対応した医師の技術向上が必要となっており、シミュレーターの開発が求められている。現在の訓練用シミュレーターは手技を重視した練習用モデルとなっており、練習用モデルの素材にシリコンやゴム等を使用しており、その素材に人体近似性は殆どないのが実情である。 歯科技工技術を活用してPVAを利用した口腔モデルや歯形の製作を行っているが、その技術が血管や臓器モデルのシミュレーターの製作にも応用できることが確認できたため、本事業にて下記の製品を開発し、製造・販売に取り組む。 (イ)手術等練習用各種血管モデル開発(ロ)血管モデルを内蔵するシート型臓器モデル開発 (ハ)立体的(3D)臓器モデル開発(肝臓・腎臓・胆管等) 	プラスチック 製品 (鉱工業品)	有限会社 聖和デンタル

H22. 6. 15認定

	地域名	事業名	事業概要	地域資源 (3類型)	法認定事業者
1	滋賀県 彦根市	近江上布伝統の「羽根巻き捺染」技法を活用した類似性のない麻緋商品の開発と販路開拓	<ul style="list-style-type: none"> これまで近江上布の手織り着尺(和服1枚を仕立てるのに必要な反物)や座布団等を製造し、京都の問屋、大阪のアパレル卸業者を中心に製品を納品し事業を広げてきたが、近年アパレル関係は中国からの輸入に依存するようになったことから、個人消費者向けの直販事業と小売店への販売事業に取り組んでいる。 本事業では、近江上布伝統の製法である「羽根巻き捺染」の技法と、独自で開発した3種類の織物を同時に織布することが出来る広幅織機を用い、コストダウンと小ロット対応、納期短縮による消費者や小売店のニーズに合った高品質の麻緋商品の開発と販路開拓を行う。 	湖東麻織物 (近江上布) (鉱工業品)	大西新之助 商店

H22. 2. 16認定

	地域名	事業名	事業概要	地域資源 (3類型)	法認定事業者
1	滋賀県 東近江市	麻を基調とした麻五重織商品の企画・開発と販売	<ul style="list-style-type: none"> 湖東地域に永年にわたり培われてきた近江上布の技術を活用し、非常に困難とされてきた麻五重織による寝具類(シーツ、肌掛け布団、枕カバー、座布団カバー、ひざ掛け)を開発する。 開発する製品は、肌触りがよく、空気層が厚く、軽い素材の特性を基調として、天然繊維との交織や柿渋染等の加工を加えることで全シーズンに対応した製品とする。 	湖東麻織物 (近江上布) (鉱工業品)	株式会社 おおまえ
2	滋賀県 彦根市	防爆対応エアモーター式ハンディベーンポンプと制御用自動停止弁の開発・販売	<ul style="list-style-type: none"> 当社は、地場産業である彦根バルブのバルブ部品やバルブ本体を製造してきた。数年来、産地全体の生産高も縮小してきているため、地場の集積技術を活用し、世界に通用する付加価値自社ブランド製品の開発・販売を目標としてきた。 本事業では、バルブ製造技術を活用し、安価な小型・防爆対応ポンプ「エアモーター式ハンディベーンポンプ」と、同ポンプ使用時に安全に送液を停止させる「制御用自動停止弁」を開発・販売する。 	彦根バルブ (鉱工業品)	アクア システム 株式会社
3	滋賀県 甲賀市	低吸水性の信楽焼大物水周り商品(花器、水鉢、手洗い鉢、雨水貯留タンク)の開発・製造・販売	<ul style="list-style-type: none"> 陶器は吸水性を有しており、水を入れておくと時間の経過とともに漏れ出してくるという欠点がある。そのため、水を入れて使用する商品には、表面にシリコン等の樹脂でコーティング処理することで防水性を高めているが、この作業が生産の長期化・コスト高等生産者の大きな負担となっている。 本事業では、陶土の配合と生産方法を見直すことで吸水率の低減を図り、土味を維持した信楽焼大物陶器を開発・製造・販売する。 	信楽焼 (鉱工業品)	有限会社 重蔵窯

H21. 10. 28 認定

	地域名	事業名	事業概要	地域資源 (3類型)	法認定事業者
1	滋賀県 大津市	雄琴温泉の効能と琵琶湖湖畔の自然、歴史、文化を活かした通い型湯治サービス「おごとヘルスツーリズム」の開発・提供	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業では、他の温泉地にはない健康増進や体質改善など「健康」をキーワードとした付加価値の高い新サービスの開発・提供を行う。 ・「入浴・食事・運動」をテーマとして、新たな温泉の入浴方法、ノルディック・ウォーキング(注)を中心とした運動プログラム、近隣の食材を用いた料理メニューをプログラムに取り入れる。 (注)ノルディック・ウォーキング:2本のポールを持ってクロスカントリースキーのように行うウォーキングで、フィンランドで発祥したものを言う。フィットネス+ヘルスケア要素の強いウォーキングとして普及している。 	雄琴温泉 (観光資源)	おごと温泉 旅館協同組合
2	滋賀県 近江 八幡市	高級希少木材と木珠生産の技術を活用した「オリジナルレアウッドアクセサリ」の開発・販売	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業では、当社独自の加工技術と木珠の生産技術を応用して、高級希少木材(注)、カーボン及び金属などの異素材の組合せによるオリジナルアクセサリを開発する。 ・「加工技術の改良」、「デザイン性の向上」、「異素材との組み合わせ研究」についての課題を解決し製品化を図る。 (注)高級希少木材:白壇、パープル、リグナムバイタ、アイアンウッドなどの木材を総称している。これらの輸入は困難になりつつあるが、当社では10数年の生産量に相当する原材料を先行輸入して蓄積している。 	木珠 (木製数珠) (鋳工業品)	株式会社 カワサキ

H21. 7. 1 認定

	地域名	事業名	事業概要	地域資源 (3類型)	法認定事業者
1	滋賀県 甲賀市	信楽焼(陶器)の土味に、欠けにくい磁器の良さを取り組んだ食器の開発・販売	<ul style="list-style-type: none"> ・食器は歴史が浅いが、独特の風合いから一部の高級料理店などでは好まれて使用されている。その一方で「欠けやすい」、「吸水率が高くカビが生えやすい」といった土もの(陶器)の欠点があり、業務用として広く普及するには至っていない。 ・陶土の配合(独自の土のブレンドに加え、アルミナの配合)と生産方法(焼成温度を高く設定)の見直しにより、従来の信楽焼の欠点を克服した器を開発し、食器として全国に販売していく。 	信楽焼 (鋳工業品)	株式会社 藤 陶
2	滋賀県 甲賀市	自然回帰農法による「朝宮茶」を使用した信楽高原紅茶の開発と販売	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、日本茶の需要は拡大しているが、1番茶を摘み取った後の夏場の2番茶はやや渋みが強く味が悪いなどのため、売上は拡大しておらず、その対策が課題となっている。 ・高品質の朝宮茶の2番茶を活用し、国産紅茶を開発・販売する。 	朝宮茶 (農林水産物)	かたぎ 古香園
3	滋賀県 湖南市	近江米を使った脱脂米糖(スフェロゾーム高含有)の開発・販売	<ul style="list-style-type: none"> ・精米過程で発生する米ぬかを再利用し、スフェロゾームを多く含んだ脱脂米ぬか(脂料添加剤)の開発・販売に取り組む。 ・スフェロゾームとは穀物の糖等の植物細胞中に含まれる直径 2~5 ミクロンの球状の小器官で、非水溶性の農薬等を吸着し取り組む性質を持っている。農薬を吸着後は微生物分解により無害化される。 	近江米 (農林水産物)	株式会社 園田商店
4	滋賀県 守山市	自社ブランド「和奏」の確立並びにハニカム構造を活用した服飾雑貨商品の開発・販売	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源である布帛・ニット縫製品に、長年にわたり地域で培われた縫製技術を活かし、ハニカム構造にユニバーサルデザインを施した服飾雑貨製品の開発、販売を行う。 ・また、ハニカム構造の新商品開発により自社オリジナルブランド「和奏(わかな)」を確立する。 	布帛・ニット 縫製品 (鋳工業品)	株式会社 清 原